

令和8年度開校 長野県小諸義塾高等学校(仮称)

地域説明会資料

9月26日(木) 18:30～ 上田駅前パレオ2F会議室

9月28日(土) 10:00～ 小諸市市民交流センター ステラホール

9月30日(月) 18:30～ 佐久平交流センター第5会議室

新校WEBサイトリニューアルしました

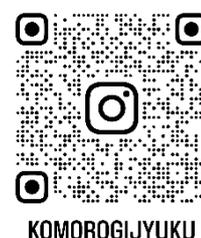
<https://komorogijuku.my.canva.site/>



新校Instagram始めました。

工事の様子等をアップしています。

@komorogijyuku



Ⅰ 昨年度の説明会の内容（要約）

1 新校名 「長野県小諸義塾高等学校（仮称）」

公募により決定。令和7年11月議会定例会において高等学校設置条例の改正が提案される予定です。

2 設置課程・学科および開校時に想定される募集学級数

全日制課程 普通科 3学級、商業科 3学級、音楽科 1学級

定時制課程 商業科 1学級

※学科の名称等は、開校前年度に決定します。

3 新校開校前後の日程

	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
小諸義塾(新校)		開校(創立)1年目	創立2年目	創立3年目
R6(2024)入学生	2年生	3年生 新校1期生卒業		
R7(2025)入学生	1年生 R7.4月入学	2年生	3年生 新校2期生卒業	
R8(2026)入学生		1年生 R8.4月入学	2年生	3年生 新校3期生卒業

4 2学期制について

現在小諸商業高校・小諸高校は3学期制ですが、令和8年度から2学期制となります。

5 日課について

年間行事予定なども含めて、引き続き検討中です。

6 標準服について

⇒ [資料P.4 「標準服」](#)をご覧ください。

7 小諸義塾高校での新たな学び ～融合する3科の学び～

⇒ [資料P.6 「学びについて」](#)をご覧ください。

8 部活動について

新校では、小諸商業高校と小諸高校で活動している部活を引き継いで設置する予定です。

⇒ [資料P.15 「部活動」](#)をご覧ください。

2 施設整備について

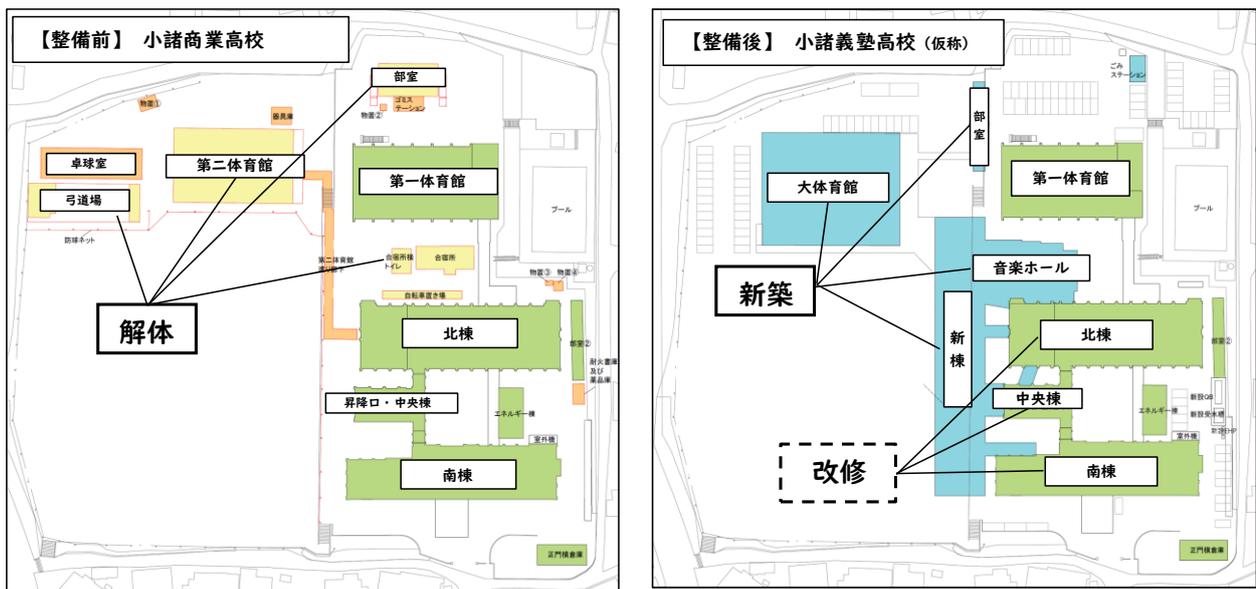
1 活用する校地・校舎は現小諸商業高等学校

下記の図のように新棟や音楽ホール、大体育館を新設する他、現在の校舎を改修する計画で、令和7年度末に完成予定です。半屋内のコモロピロティやロッカーラウンジ、校舎内にはFLA（フレキシブル ラーニング エリア）※1を設けることにより普通科・商業科・音楽科の生徒が自然に交流することができる、3科が融合しやすい環境となっています。また、地域連携協働室※2の創設により、地域と連携した学びを積極的に進めていく環境を構築しています。

※1 FLA（フレキシブル ラーニング エリア）⇒ 資料P.17 「Q&A16」へ

※2 地域連携協働室 ⇒ 資料P.14 「地域連携について」へ

【施設整備イメージ】



2 施設整備の工程計画

今年度から来年度にかけての2年弱で、解体→既存校舎の改修→新築の順に工事が進み、令和8年4月の新校開校を迎える予定です。

【工程計画】

年度	R6(2024)年度												R7(2025)年度												R8年度		
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
新築工事 (新棟)																											
新築工事 (大体育館、部室棟)																											
既存校舎改修工事																											
解体工事																											
解体工事																											

3 標準服

新校では、標準服を採用します。標準服とは、式典などの公式な行事の際に着用する制服のことです。普段の学校生活においては、標準服を着用しても構いませんし、私服でも構いません。なお、新校の標準服はブレザー、ネクタイのみが指定のものになり、シャツやスラックス、スカートは各自でTPOを考え自由に選択します。標準服のデザインについては、新校 WEB サイト (⇒ 資料表紙 URL または QR コード) の特設ページをご覧ください。

4 小諸新校の学校像・長野県小諸義塾高等学校（仮称）の「3つの方針」

小諸新校の学校像

《地域を舞台に多様性を重視しグローバルな視点で未来を創造する 3科融合校》

【基本理念】

実践的な学びを通して本物に触れ、年齢や立場を越えた様々な人たちや多様な進路を志すもの同士が協働して学ぶことで、新たな社会や価値観を創造する人を育む。

【教育方針】

- (1) 地域をフィールドとした協働的・探究的な学びを通して、地域の発展に貢献できる「課題発見力」や「探究力」を育む。
- (2) グローバルな視野で、コミュニケーション力や多様な観点から批判的に考察する力を育む。
- (3) 主体的な学びを通して、自らの可能性と未来を切り拓く力や、より大きな夢に挑戦する力を育む。

【新校で重視する学びの姿勢】

主体的により良い社会の実現を目指す姿勢



何をどのように学ぶのか探究する姿勢

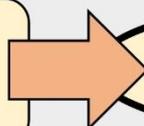
《新校の学びの柱》

地域と連携した学び

学科・教科横断型の学び

本物に触れる学び

- 多様性を大切にする学び
- ワクワクする学び
- 小諸ならではの学び



小諸共学共創コンソーシアム
地域の人々と共に学び
地域の未来を共創

商業科

普通科

音楽科

学科・教科横断型の授業を展開、実社会をフィールドとした3科のハーモニー

○商業の専門性を伸ばし、地域を舞台にした実践的な学びを通して、未来を拓くイノベーションの担い手の育成を目指す

○協働的に地域課題を探究する学びを通して、多様な進路への可能性を追求し、高いレベルでの自己実現を目指す

○音楽の専門的な学びに加え、他科と融合した諸活動を通して、世界を舞台に、それぞれの夢を実現する力を養成する

主体的・協働的に生き方や学ぶ意義を考える、新校独自の探究的プログラム

◆小諸商業高校の定時制商業科の学びは新校に継承

長野県小諸義塾高等学校（仮称）の「3つの方針」

本校は、地域を舞台に多様性を重視し、グローバル^{※1}な視点で未来を創造する3科（普通科・商業科・音楽科）融合校です。

【生徒育成方針】

実践的な学びをとおして本物に触れ、年齢や立場を越えたさまざまな人たちや多様な進路を志す者同士が協働して学ぶことで、新たな社会や価値観の創造に主体的に取り組むことができる人の育成を目指します。そのために、卒業までに生徒に身につけさせたい力を以下のように定めます。

- 1 地域や社会に目を向け、自ら課題を見出し、探究する力
- 2 地域や社会の諸機関及び地域人財と連携・協働する力
- 3 グローバルな視野で、多様な観点から批判的に考察する力^{※2}
- 4 知識と技術を活かし、自らの可能性と未来を切り拓く力、より大きな夢に挑戦する力

【教育課程編成・実施方針】

生徒育成方針に基づき、「地域と連携した学び」、「学科・教科横断型の学び」、「本物に触れる学び」を柱とし、以下の方針のもとに教育課程を編成・実施します。

- 1 確かな基礎学力を身につけた上で、一人ひとりが、夢に挑戦する学びに取り組めるよう、多様な選択科目を設置します。例えば、普通科で開設される高度な普通科目、商業科並びに音楽科で開設される専門科目を他科の生徒が選択することができるように配置します。
- 2 3年間の展望を持ち、「総合的な探究の時間」を編成します。学科を横断する「地域探究ゼミ」^{※3}（仮称）を形成し、多様な価値観を持つ者同士が、「小諸共学共創コンソーシアム」と連携・協働し、より良い未来社会を創造するプロジェクト等に挑戦できるよう支援します。
- 3 授業に加えて生徒会活動や部活動などすべての教育活動において、「探究」の手法を取り入れ、楽しさや意味を見出し、「やってみたいこと」に挑戦できるよう支援します。
- 4 各学科では、次に示す事柄^{ことば}を目指し、教育課程を編成・実施します。
 - (1) 普通科 協働的に地域課題を探究する学びをとおして、多様な進路への可能性を追求し、高いレベルでの自己実現を目指します。
 - (2) 商業科 商業の専門性を伸長し、地域を舞台にした実践的な学びをとおして、未来^{ひら}を拓くイノベーション^{※4}の担い手の育成を目指します。
 - (3) 音楽科 音楽の専門的な学びに加え、他科と連携・協働した諸活動をとおして、世界を舞台に夢を実現する力の育成を目指します。

【生徒募集方針】

生徒育成方針に示した「新たな社会や価値観の創造に主体的に取り組むことができる人」を目指して、

- 1 自分の夢について一生懸命考え、その実現に向けて努力することができる生徒
- 2 より良い未来社会を創造するため、失敗を恐れずに挑戦することを楽しもうとする生徒
- 3 多様な価値観を受け入れ、自分と他人を大切にし、協働することができる生徒

そして、学習や生徒会活動、部活動などに積極的に取り組み、“最高の青春”を楽しみたい生徒を待っています。

※1 地球規模の視野で考え、地域で行動すること

※2 相手の話^話に耳をかたむけ、自分の考えが正しいかどうかを吟味し、よりよい判断をする力

※3 行政、教育機関、産業界、地域住民などが当事者意識をもって参画し、連携協働する組織

※4 革新的な技術や発想により新たな価値を生み出し、社会に大きな変化をもたらすこと

2 学科ごとの学びの特色



【普通科】

1・2年生では確かな基礎学力を身につけるため、幅広い科目を学習します。

3年生では多様な進路の実現に向けて、「学問探究コース」と「実践探究コース」の2つに分かれ、学習を深めます。

普通科3年生のコース	3年生
学問探究コース	<ul style="list-style-type: none"> ・大学進学を意識したコース。 ・理系学部や文系学部ごとに自分の受験科目や興味関心のある学問に合わせ多様な科目を選択できる。
実践探究コース	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・スポーツ系や短大・専門学校への進学・就職を意識したコース。 ・実践的な学びを中心に自分の興味関心や将来を見据えて多様な科目を選択できる。

いずれのコースも31時間の授業のうち、半分以上にあたる16時間分の科目を選択できます。

普通科 主な進路実績	
4年制大学	信州大学 筑波大学 長野県看護大学 長野大学 長野県立大学 高崎経済大学 都留文科大学 上越教育大学 名桜大学 長岡造形大学 周南公立大学 同志社大学 東洋大学 日本大学 国士館大学 東海大学 帝京大学 大東文化大学 神田外語大学 東京理科大学 文教大学 佐久大学 松本大学 国立音楽大学 国際武道大学 ほか
短期大学 専門学校	上田女子短期大学 佐久大学信州短期大学部 清泉女学院短期大学 長野女子短期大学 松本大学松商短期大学部 岐阜市立女子短期大学 小諸看護専門学校 須坂看護専門学校 佐久総合病院看護専門学校 長野医療衛生専門学校 上田情報ビジネス専門学校 大原簿記情報ビジネス医療専門学校 長野理容美容専門学校 ほか
就 職	佐久広域連合消防本部 自衛隊 株式会社ツルヤ 榎山工業株式会社 シチズンマシナリー株式会社 小諸村田製作所 OKI ハイテック 松本ハイランド農業協同組合 ホテルルグラン軽井沢 ほか



【商業科】

より高い専門性を身に付けるため2年生から会計コース・ITソリューションコース・地域ビジネスコースの3つのコースに分かれます。
 (※コース名称は検討中です。)

1年生	取得できる検定
<p>クラスごとの授業で、商業の基礎科目を学び、3級を中心に基礎級の合格を目指します。</p> <p>「ビジネス探究プログラム」では、自ら設定した様々な問い(課題)について「考える・グループで話し合い・発表・振り返り」の探究のサイクルを回しながら、探究する力を育みます。</p>	<p>全商簿記実務検定3級 全商情報処理検定3級 全商ビジネス文書実務検定3級 全商ビジネス計算実務検定3級</p>

2・3年生 商業科 選択コース		取得できる検定
会計コース	<p>1年生で学んだ簿記をさらに発展させて、より実務に近い簿記会計を学びます。企業の財務諸表※の作成の仕方を学び、実在する企業の財務諸表の読み方や分析もおこないます。</p> <p>※財務諸表 … 会社のお金の状況をまとめた「お金の成績表」</p>	<p>日商簿記検定3・2級 全商簿記実務検定1級 (原価計算・会計) 全商財務諸表分析検定 全商情報処理検定2級</p>
ITソリューションコース	<p>1年生で学んだ情報処理をさらに発展させて、ITの基礎的な考え方やシステム開発方法を学びます。ソフトウェアを活用したり、プログラミングをしたりしてITによる課題解決力を身に付け、ネットワーク技術やデータベース技術についても学びます。</p>	<p>全商情報処理検定 ビジネス情報2・1級 プログラミング2・1級 ITパスポート</p>
地域ビジネスコース	<p>1年生で学んだ簿記をもとに、広く日本で普及している製造業の簿記である原価計算や企業で使用されているソフトウェアの活用を学びます。さらに、地元企業と協働しての商品開発やビジネスオーナー、ビジネスに必要な法律も学びます。</p>	<p>全商商業経済検定 商品開発と流通 ビジネス法規 マーケティング</p>

商業科 主な進路実績	
4年制大学	<p>福島大学 群馬大学 長野大学 佐久大学 明治学院大学 駒澤大学 日本大学 東京経済大学 国士館大学 千葉商科大学 文教大学 ほか</p>
短期大学 専門学校	<p>大月短期大学 上田女子短期大学 清泉女学院短期大学 上田情報ビジネス専門学校 大原簿記情報ビジネス医療専門学校 佐久総合病院看護専門学校 小諸看護専門学校 ほか</p>
就職	<p>上田信用金庫 コトヒラ工業 小諸村田製作所 長野都市ガス 日本郵便 関東信越国税局 立科町役場 佐久広域連合消防本部 セイコーエプソン OKI ハイテック 東急リゾート&ステイ 長野銀行 ほか</p>

○「スマイル小商店街」について

新校でも「スマイル小商店街」は、商業科を中心に開催する予定です。学んだ内容を実際のビジネスの場において実践する最も重要な行事として考えています。



【音楽科】

より高い専門性を身に付けるため音楽の専門科目を中心に、一部選択科目及び総合選択を設置しています。

音楽科の専門科目	
主専攻実技 副専攻実技	音楽科特任講師（国内外で活躍するプロ演奏家）によるマンツーマンのレッスンが受けられます。
ソルフェージュ	各学年、習熟度別で音楽を学ぶ上で重要な、聴く力や楽譜を読む力等を身に付けます。
音楽理論	各主専攻実技の技術を高めるために必要な楽典や和声法の基礎などを学びます。
音楽史	西洋および日本音楽の各時代の特色や作曲家と作品、様式等を学びます。
演奏法	聴衆の実態に合ったプログラムを考え、地域の保育施設等様々な施設での訪問演奏を企画運営します。
重唱・重奏 合唱・合奏	音楽科全体（1～3年生）が合同で合唱、管楽合奏、弦楽合奏のセクションに分かれて独唱や独奏だけでは得られない表現力を学びます。

音楽科の特色ある行事	
校内演奏会 (年7回実施)	音楽科生徒のソロによる演奏会
定期演奏会	合唱・合奏で学んだ成果を発表する音楽科最大の演奏会
卒業演奏会	3年生によるソロの演奏会
音楽科演奏会	音楽科生徒より選抜されたメンバーで実施される演奏会、特任講師による演奏もあります
公開レッスン (春、秋年2回)	選抜メンバーに向けた世界的に著名な演奏家による公開レッスン

音楽科 主な進路実績	
4年制大学	東京藝術大学 国立音楽大学 東京音楽大学 武蔵野音楽大学 愛知県立芸術大学 昭和音楽大学 桐朋学園大学 ほか
短期大学 専門学校	昭和音楽短期大学 上田女子短期大学 清泉女学院短期大学 尚美ミュージックカレッジ専門学校 ほか

3 総合選択とは

普通科、商業科、音楽科の生徒が選択できる科目群です。（「3科融合の学びの一つ」）

【総合選択の例】



普通科生Aさん

卒業後は、経済学部系の大学に進学し観光関係の仕事に就きたいと考えている。2年次は商業科目「マーケティング」を選択、3年次では大学進学に必要な科目を選択しつつ、興味があった「観光ビジネス」を選択した。

普通科生Dさん

卒業後は、就職も視野に入れているがなかなか働くことがイメージできない…。そのため、3年次は「デュアル実習」を選択し、デュアルシステム※への参加を決めた。

※毎週、授業として実際の企業に行き就業体験をおこないます。



商業科生Bさん

簿記の検定をとって大学に進学したいと考えている。

2年次は、会計コースに進みながら大学進学を見据えて「日本史探究」を選択。3年次では「小論文」と「英語会話」を選択した。

音楽科生Cさん

卒業後は大学に進学したいと考えており、高校では音楽を究めつつ、学力もしっかりとつけたいと考えている。

3年次では、大学入試のことを考えて「英語探究Ⅱ」を選択した。



【開講予定の講座】

総合選択A 3時間 (2年生)	総合選択B 3時間 (3年生)	総合選択C 2時間 (3年生)
日本史探究 地理探究 ○簿記 ○マーケティング	国語探究Ⅰ 総合社会 数学探究Ⅰ 数学Ⅱ 英語探究Ⅰ 音楽表現 ○財務会計Ⅰ ○ビジネス法規 ○観光ビジネス	日本史特講 数学探究Ⅴ 理科探究β 化学 英語探究Ⅱ 探究音楽 探究美術 探究書道 フードデザイン スポーツ 情報探究 小論文 ○デュアル実習 ☆ソルフェージュ基礎

○…商業専門科目、☆…音楽専門科目

「探究」ステップ

高校生の今だから
できることを探る・究める

4 探究的な学び

「総合的な探究の時間」に3年間で5時間取り組みます。

1年生・2年生・3年生とステップアップをする中で、将来、自分がどのような社会人になっ
ていきたいか、また、なるためにはどのようなことが必要かなどを考えていきます。

3年次 **離**

それぞれの探究

全学科：2単位同時展開

- 生徒の興味・関心に基づく課題
(例) やりたいたい仕事の将来を探究
専門分野のさらなる深化
音楽・部活動...
- 地域や学校の特色に応じた課題
(例) 地域イベント参加
自分たちで学校改革
- 現代的な諸課題に対応する
横断的・総合的な課題
(例) 小諸の課題に取り組み
マイプロジェクト参加
- 自己の進路に関する課題
(例) 受験科目講座 特講
資格取得、検定への挑戦

一人一人が自由に学ぶ

2年次 **破**

**地域を含めた様々な
フィールドでの探究**

全学科：2単位同時展開

- 地域との連携
自分は何ができる？
- ゼミでの探究
他の人の探究に付き添う
- 修学旅行を舞台に探究
遠くの世界を見つめる
- 自分の進路探究
具体化していく

**いろいろな探究を行い
将来を具体化する**

1年次 **守**

探究の基礎作り

**全学科：1単位同時展開
<商業科+2単位(※)>**

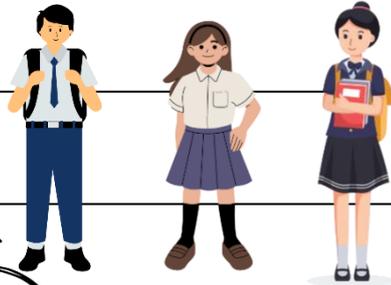
- 自分軸の確立
- 地域・社会の理解
- 探究学習でのプロセス修得
- 進路・社会・教科の有機化

**自分を知り周りを知り
将来を見る**

【3科融合の探究学習】

3科（普通科、商業科、音楽科）の授業を同時に行います。3科の生徒と一緒に学ぶ時間もあります。

ある探究の授業



普段、一緒にいない学科のメンバーでのグループワークだったので新鮮で、違った視点も知ることができました！

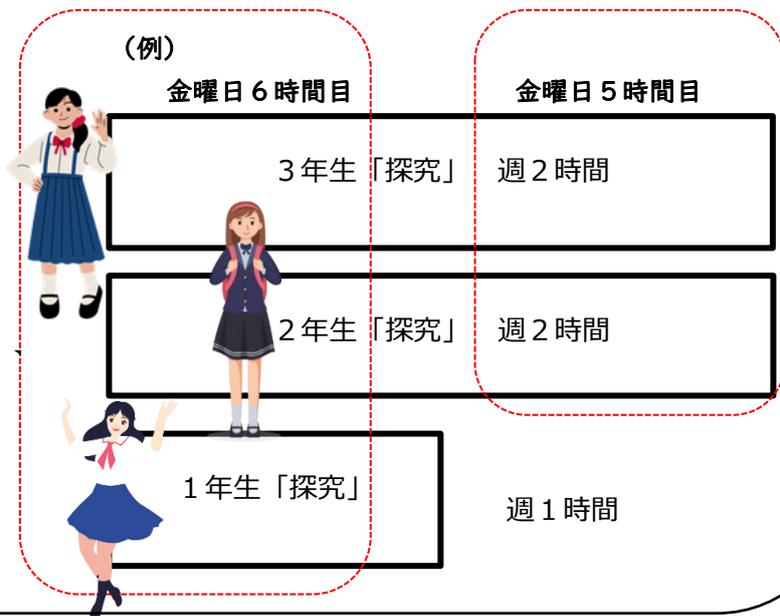
その発想は、自分にはなかったなあ！

【学年の枠を超えた探究学習】

1年、2年、3年の「総合的な探究の時間」授業時間を同じ時間帯に行うことで学年を超えた交流をおこないます。

私たちがやっている探究を後輩が引き継いでほしい！

先輩って、すごいことに取り組んでいるんですね！2年後にできるかなー！？

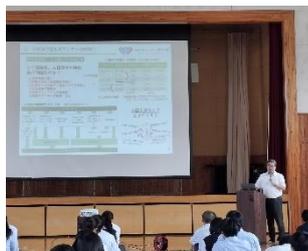


※内容により3科融合や複数学年での合同授業を実施します。学科ごと、学年ごとで学ぶこともあります。

6 地域連携について

新校では、新しい校舎に「地域連携協働室」が設置されます。この部屋は、小諸市（行政）や学校（教育機関）、企業（産業界）、地域の住民が一緒になってより良い小諸を作るために連携、協働して活動する場として期待されています。また、新校では「小諸共学共創コンソーシアム※」も計画されています。現在、小諸商業高校や小諸高校で行われている地域との連携・交流は、今後も引き続き行います。学校と地域が共に学び、より良い未来社会を創るプロジェクトを進めていきたいと考えています。

※小諸共学共創コンソーシアム ⇒ [資料P.5「3つの方針」](#)へ



小諸市長をお招きし、小諸市の現状と今後の展望について講演していただきました。



科目「課題研究」の授業では、地元の小学生と連携して学習を進めています。

7 購買について

新校では、新築される校舎の1階に購買が設置されます。どのようなものを販売するのかは検討中ですが、お弁当や軽食の販売ができるように計画を進めています。

令和6年度、小諸商業高校では学習の一環として生徒が地元の業者と打ち合わせをおこない不定期でお弁当や軽食、駄菓子の販売をおこなっています。将来的には、生徒会や授業の一環として購買の運営ができないか検討を進めています。



←科目「課題研究」での様子。
商品を選び仕入れ、お昼休みにお菓子を販売しています。
(不定期) <小諸商業高校>



←毎日、業者さんにお弁当やパンの販売をしていただいています。
<小諸高校>

8 新校の行事

生徒の意見を交えながら、検討していく予定です。

前 期	後 期
入学式・始業式 新入生歓迎会 プライスレス祭(体育祭) 文化祭 (夏休み) 生徒会役員選挙 終始業式	クラスマッチ スマイル小商店街(商業科) 定期演奏会(音楽科) 2年修学旅行 1年研修旅行(音楽科) 合唱コンクール 3年生を送る会・卒業式 終業式

※その他の行事情報については各校のwebサイトをご覧ください。

9 部活動について

小諸義塾高等学校（仮称）では、基本的に小諸商業高校と小諸高校の部活動をそのまま引き継いで活動する予定です。統合前は合同チームとして大会に出場が認められているため、すでに7つの部活動で合同チームとして出場しています。

運動部		文化部	
野球	バレーボール男子	演劇	音楽(合唱)
サッカー☆	バレーボール女子	調理・家庭科同好会	管弦楽
ソフトテニス☆	バドミントン☆	吹奏楽	ワープロ
卓球	陸上	軽音楽	情報処理
バスケットボール男子	レスリング☆	文化創作 写真	商業計算
バスケットボール女子☆	弓道☆	文化創作 書道	簿記
	空手☆	文化創作 美術・漫画研究	JRC

☆令和6年度合同チームとしてすでに合同練習や大会等に出場している部や合同を検討している部

【部活動の成果】

部活動名	成績等
野球	R6 全国高校野球選手権県大会ベスト4
陸上	R6 北信越 高校総体出場（個人）
レスリング	R6 北信越 高校総体出場（合同チーム） R6 全国 高校総体出場（個人） R6 全国高校生グレコローマン選手権大会出場（個人）
弓道	R6 北信越 高校総体出場（個人）
空手	R6 北信越 高校総体出場（個人・団体）
吹奏楽	R6 吹奏楽コンクール東海大会 金賞
軽音楽	R6 全国 高等学校軽音楽系クラブ合同演奏会出場
情報処理	R6 全国 情報処理競技大会出場（団体・個人）
商業計算	R6 全国 珠算電卓競技大会出場（個人）
簿記	R6 全国 簿記競技大会出場（個人）

※令和6年度8月末現在

10 小諸義塾高校（仮称）Q & A

【学びについて】

Q 1 3科融合の新しい学びとは、具体的にはどのようなになりますか？

A ⇒ 資料P.6～「学びについて」をご覧ください。

Q 2 令和8年度に2・3年生になる生徒の教育課程（学ぶ内容）はどうなりますか？

A 令和6年度に入学した生徒（令和8年度に新校3年生）は、入学時にお示ししている教育課程で3年間学ぶ予定です。また、令和7年度に入学する生徒（令和8年度に新校2年生）も同様です。いずれも入学後に学ぶ内容が大きく変わることはありません。

Q 3 新校を卒業したら、どのような進路に進むことができますか？

A 新校では、現在の両校卒業生と同様の進路を保障しつつ、新しい学びを生かした進路も目指します。小諸商業高等と小諸高校でいただいている指定校推薦については、新校でも引き続き継続してもらうように各大学等に依頼しています。

【部活について】

Q 4 統合前に野球部は小諸商業と小諸高校で合同チームになりますか？

A 新校統合までは小諸商業高校と小諸高校の野球部はそれぞれ別々のチームとして活動します。

Q 5 令和6年度から合同チームを組んで活動している部活もあるようですが、それ以外の部活動は、令和8年度に向けてどうやって統合しますか？

A 資料P.15「部活動について」にあるとおり、いくつかの部活は合同で練習しています。練習場所は、どちらかの学校の施設や小諸市の体育施設になっています。現在、各学校それぞれで活動している部活は、令和8年度に統合されて1つのチームとなり、練習や大会参加をすることになります。

Q 6 新校では新しい部活などは設立されますか？

A 現在の部活動は基本的にはそのまま引き継ぐ予定です。なお、新しい部活動の設立については、新校の生徒会則に従います。

【行事について】

Q 7 統合前の小諸商業高校と小諸高校は、修学旅行は一緒に行きますか？

A 修学旅行は別々に行きます。統合後は、普通科、商業科、音楽科の生徒が一緒に同じ方面に行く予定ですが、具体的な行き先はまだ決まっていません。

Q 8 2学期制になった場合、長期休業や行事がずれることはありますか？

A 2学期制になっても、夏休みや冬休みは他の学校とほぼ同じ時期に設ける予定です。学校行事の実施時期については検討しています。

【施設について】

Q 9 工事の騒音や振動が授業に影響することはありますか？

A 現在の学びを最優先にしながら工事を進めています。解体工事では防音シートを使って騒音を抑えており、授業に大きな影響はないようにしています。体育館の解体も進んでいますが、今のところ、授業にほとんど支障は出ていません。

Q10 新校が開校したときに小諸高校の校舎や土地はどうなりますか？

A 小諸高校の校舎や土地については、県の組織がどのように使うかを検討しています。小諸市などの意見も参考に検討されていますが、今のところまだ決まっていません。

Q11 昇降口（生徒玄関）が無いというのは本当ですか？

A 新校では、靴を履き替えることがなく外履きと上履きを分けません。簡単に言うと、「学校生活はずっと外履きで生活する」ということです。そのため、新校は昇降口がありません。ただし、校舎内でもパソコンルームのように靴を脱いで利用する教室はありますし、体育館は体育館用シューズを使用する予定です。

Q12 弓道場や卓球場は無くなってしまうのですか？

A 弓道場は、新棟の3階に設置されます。卓球場は、新棟の地下1階（校庭とおなじレベルの高さ）に多目的スペース兼用として設置されます。

Q13 新築される大きな体育館はどのような施設になるのですか？

A 2階トレーニングルームを備えた約1,200平方メートルのフロアになる予定です。バドミントンコート8面を設置することができる大きさになります。

Q14 新校が開校したときに生徒や物の移動はどうなりますか？

A 新校が開校する令和8年4月には、小諸商業高校と小諸高校の生徒が一斉に新しい小諸義塾高校（仮称）に移ります。小諸高校の生徒は3月までは現校舎で学び、4月からは新しい校舎で授業を受けることになります。また、新校での学びに必要な物も小諸高校から移動します。

Q15 新しく新築される施設を教えてください。

A 新棟には、地下1階に多目的スペース兼卓球場、放送室、生徒会室、1階にコモロピロティ、地域連携協働室※、ラウンジ、購買、2階にはホームルーム教室3部屋、音楽室、音楽練習室、ソルフェージュ室、3階には弓道場が作られます。また、楽器運搬用エレベーターも整備されます。その他に音楽ホール（280名収容可）や部室棟、メディアセンターも新築されます。

※地域連携協働室 ⇒ [資料P.14 「地域連携」](#)へ

Q16 FLA（フレキシブル ラーニング エリア）についてもう少し詳しく教えてください

A FLAは、3科の生徒が自然に交流できるスペースです。教室を出ると、みんなが使える場所があり、学んだりグループワークをしたりすることができます。また、生徒のロッカーは教室の前ではなく、各階にロッカールームとしてまとめて設置されます。



【FLAのイメージ】

上図のように学習やグループワーク、懇談などが自由に使用できるコーナーが校舎のいろいろな場所に配置されます

Q17 新校では地域の方々が寄り合えるような環境になると期待していますが、防犯システムはどうなっていますか。

A 新校では、地域の方との交流の機会が増える予定です。新築される校舎の地下1階の多目的教室や1階の地域連携協働室、メディアセンターなどは地域の方々が利用することを想定したデザインになっています。そのため、防犯については特に慎重に検討しています。また、二次元コード、デジタル受付システムや公共スペースと学校施設のゾーニングの検討も行っています。

【校則について】

Q18 校則はどのようになりますか？

A 来年度（令和7年度）に入学した生徒は、1年生のときはそれぞれ入学した学校の校則に基づいて生活します。2年生からは新校の校則が適用になります。新校の校則については検討中で、生徒の意見も取り入れながら決めていく予定です。したがって、2年生に校則が変わる可能性もあります。

Q19 バイクで登校はできますか？

A 新校の交通安全規則についてはまだ検討中です。現在は、小諸商業高校、小諸高校ともに特別な理由がある場合に限り、原付バイクでの登校が許可されています。

Q20 アルバイトはできますか？

A 新校のアルバイトに関する規則はまだ決まっていません。現在は、小諸商業高校、小諸高校ともに手続きを行うことで長期休業中と土日休日にアルバイトが許可されます。

Q21 標準服にした理由を教えてください。

A 現在、小諸商業高校は制服を着用、小諸高校は私服となっています。新校の制服については生徒や保護者、地域の方から多くの意見をいただきました。その中で、生徒自身が選んで着用できるスタイルである標準服を採用することにしました。TPOに合わせて生徒が着こなしを考えてほしいと考えています。

【生徒会について】

Q22 生徒会はどうなりますか？

A 現在の小諸高校の生徒会の会則を引き継ぎ、新しい学校で生徒会を作ります。令和8年度統合時には、生徒会長など役員が複数になることも考えられますが、どのような形が望ましいか検討しています。

【その他について】

Q23 校章や校歌はどのようなものになりますか？

A 校章は、小諸市にゆかりのあるデザイナーの方にデザインを依頼しています。小諸商業高校、小諸高校の生徒や地域の方々の意見を反映させ令和7年度には完成予定です。校歌は、小諸高校音楽科卒業生で作曲家の横内日菜子氏に作成を依頼しており、校章と同じく令和7年度に完成予定です。

Q24 普通科や商業科、音楽科の生徒は一緒のクラスになりますか？

A 普通科、商業科、音楽科の生徒が一緒のクラスになることは、今のところ検討していません。

Q25 入学後、学科を変えることはできますか？（商業科から普通科に移る等）

A 科を変えること（転科）はできませんが、2年次からは他の学科の授業を選んで学ぶことができます。

⇒ [資料 P.11 「総合選択とは」](#) をご覧ください。

Q26 令和6年度入学生、令和7年度入学生は入学と卒業の学校名が違うのですか？

A 令和6年度入学生、令和7年度入学生は、「小諸商業高等学校」または「小諸高等学校」入学、「小諸義塾高等学校（仮称）」卒業になります。そのため、令和6年度に入学する生徒が、令和8年度末に「小諸義塾高等学校（仮称）」の第1期卒業生となります。

⇒ [資料 P.2 「新校開校前後の日程」](#) をご覧ください。

Q27 体育ジャージは制服のように変わりますか？

A 令和6年度からすでにジャージが統一され、小諸商業高校と小諸高校の1年生のジャージは同じ柄になっています。

Q28 地域説明会は来年も実施されますか？

A 来年度も実施します。来年度は、より具体的になった内容をお伝えできます。また、新校WEBサイトにも順次、新しい情報を掲載する予定です。

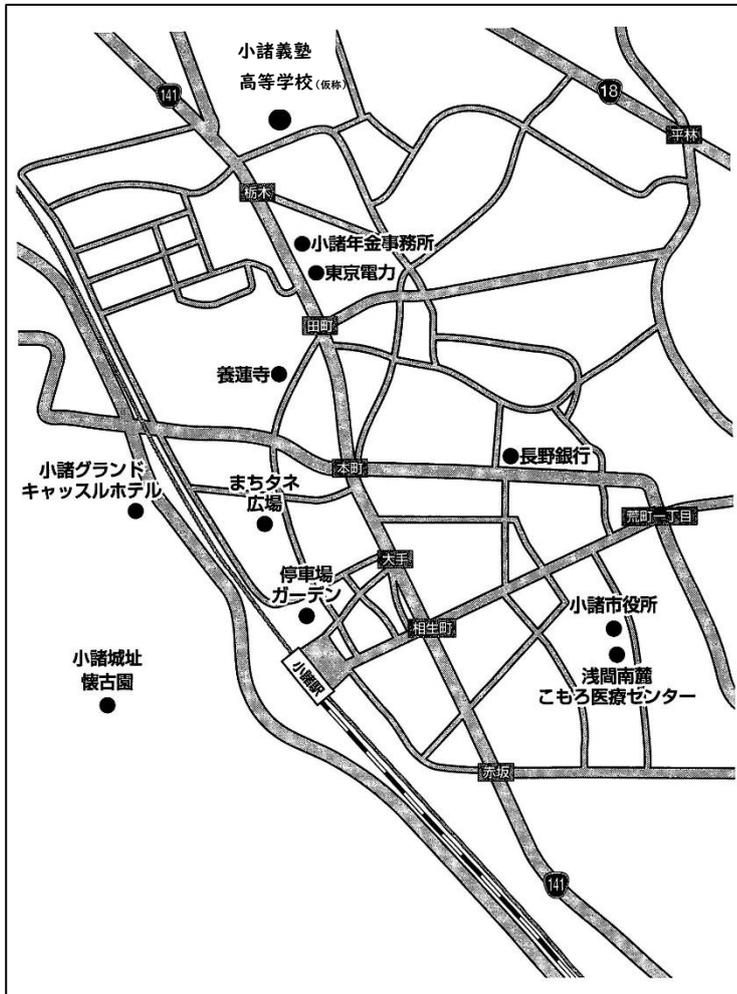
⇒ [資料表紙 URL または二次元コード](#) をご利用ください。

Q29 小諸義塾高校（仮称）は駅から近いと聞きましたが、どのくらい通いやすいのですか？

A ⇒ [資料 P.20 小諸義塾高校（仮称）までのアクセス](#) をご覧ください。

～ 小諸義塾高校（仮称）までのアクセス ～

「駅から学校までは徒歩わずか 10 分と非常に近く、通学がとても便利です」



<小諸駅から学校まで>

徒歩 約 10 分

<各方面から小諸駅まで>

上田駅 ～ 小諸駅 しなの鉄道線 電車で 20 分

軽井沢駅 ～ 小諸駅 しなの鉄道線 電車で 25 分

中込駅 ～ 小諸駅 JR小海線 電車で 26 分

<車でお越しの場合>

小諸 IC ～ 学校 約 2km 車で 5 分